

令和3年度 榛原中学校の取組

本年度育てたい資質・能力

- 「こころざしを育てる」ためにすべての教育活動で将来設計につながる指導をします。
- 『自分を鍛える』ために主体性・判断力・自己理解を育成します。
- 『他を思いやる』ために他者理解・コミュニケーション力を育成します。

授業等で新たに取り組むこと

- 一人一台端末は配備されます。
 - ・端末を文房具として授業等で活用できるようにします。
- 評価の観点から4観点から3観点到変わります。
- 榛原中学校区の小学校との連携を深めます。
(牧之原市教育委員会指定:学びと育ちをつなぐ小中連携事業)
 - ・小学校の先生方が授業参観に来ます。
 - ・小学校の授業を参観に行きます。

部活動について

- 外部で活動しているものを部活動として認めます。
外部活動届けを提出して活動を確認します。
- アーチェリー部については令和4年度の1学期をもって外部(少年団)の活動に移行します。
- 部活動指導員に活動を委ねます。
令和3年度は陸上部に部活動指導員を依頼します。
今後予算化されれば、指導員を増やします。
- 外部コーチで部活動支援をお願いできる人材を確保します。

地域と連携した取組について

- コミュニティ・スクールを導入します。
 - ・学校運営協議会(年4回の会合)を発足させます。
 - ・地域の方の協力を得ながら学校運営を行います。
学校行事等 学習等 環境整備等 3部への支援
 - ・生徒が地域に貢献できないか模索します。
※地域が願う榛中生とはどんな姿かを話し合います。